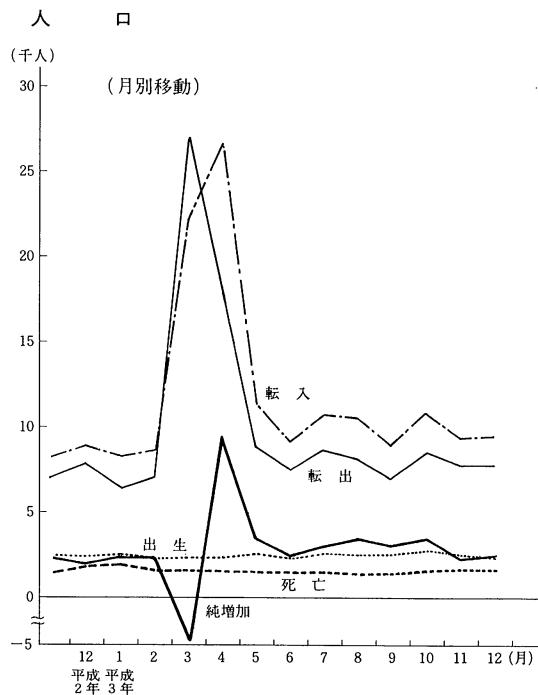
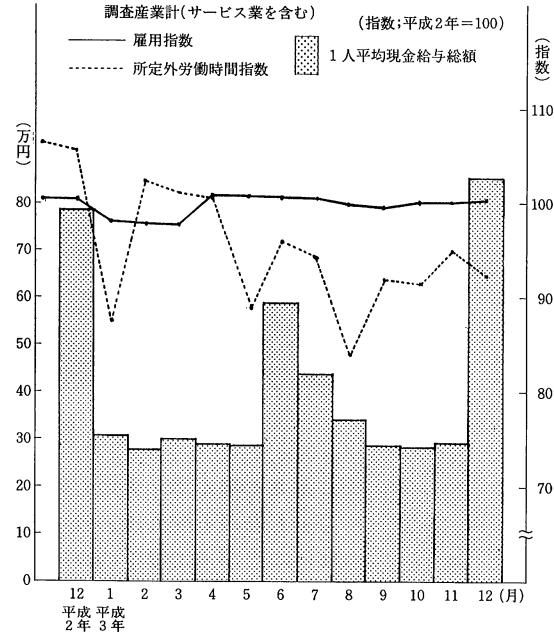


● 今月の主な動き

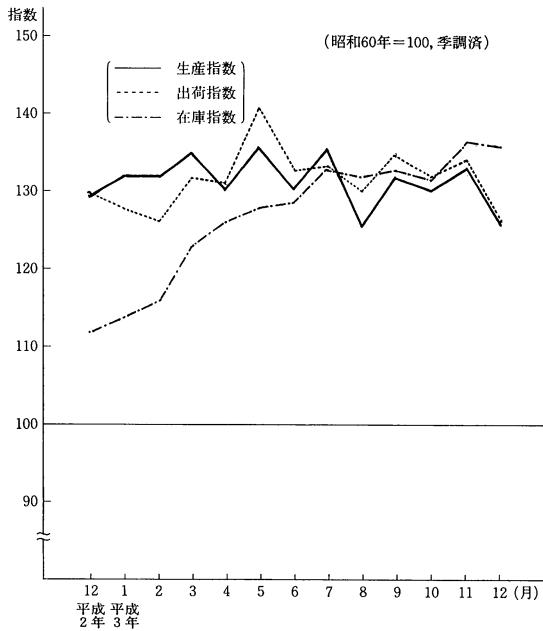
今月の主な動き



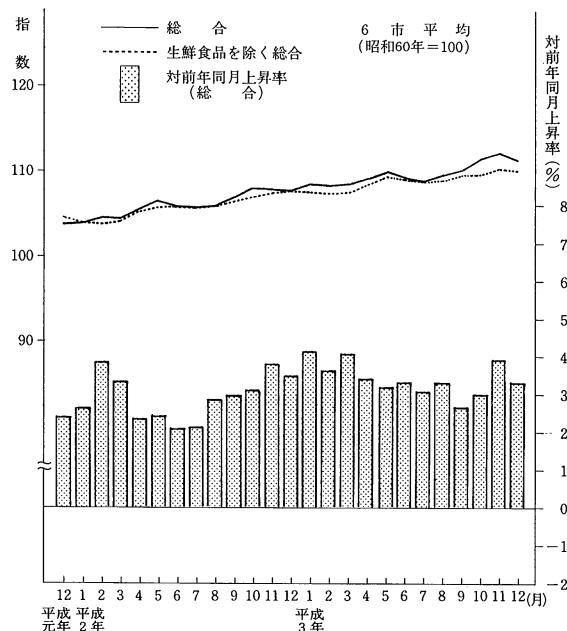
賃金・労働時間・雇用



鉱工業指数(生産・出荷・在庫)



消費者物価指数



今日の主な動き ●

主な動きのあらまし 企画部統計課

■ 人口(1月1日)

本県の人口は、12月中に2,313人増加し、1月1日現在で2,885,056人(男1,440,294人、女1,444,762人)となった。

内訳は、自然動態で702人(出生2,292人、死亡1,590人)増加し、社会動態で1,611人(転入9,561人、転出7,950人)増加した。前年同月と比べると32,860人(1.15%)の増加で

ある。

市町村別では、増加が15市43町村、減少が4市22町村、増減なし1市3町村である。

世帯数についても12月中に、1,159世帯増加し860,396世帯となった。

■ 賃金・労働時間・雇用(12月)

1. 平均賃金の推移

12月の現金給与総額は、調査産業計で851,555円、対前年同月比7.8%増、このうちきまって支給する給与は284,679円、対前年同月比4.3%増であった。また、このうち所定内給与は254,195円、対前年同月比6.3%増であり、超過労働給与は30,484円、対前年同月比8.7%減であった。

なお、物価上昇分を差し引いた実質賃金は、対前年同月比4.1%減であった。

* この地方調査の結果は事業所規模30人以上です。なお、事業所規模5人以上の結果についての問合せにも応じます。

■ 鉱工業指数<生産・出荷・在庫>(12月分)

本県における平成3年12月の“鉱工業指数”(昭和60年=100)は、季節調整済指数で、生産が125.5、出荷が126.1、在庫が135.5で、前月比は、生産が△5.7%の低下、出荷が△6.1%の低下、在庫が△0.6%の低下であった。

前年同月比(原指数)は、生産が△2.9%の低下、出荷が△2.7%の低下、在庫が21.3%の上昇であった。

業種別に前月比をみると生産では、窯業・土石製品工業、金属製品工業、鉱業が上昇し、鉄鋼業、輸送機械工業、食料品・たばこ工業等が低下した。出荷では、窯業・土石製

2. 労働時間

12月の総実労働時間は、調査産業計で172.9時間、対前年同月比1.3%減であった。このうち所定内労働時間は155.0時間、対前年同月比はもちあい、所定外労働時間は、17.9時間、対前年同月比12.3%減であった。

3. 雇用の動き

12月の雇用の動きを常用雇用指数によってみると、対前年同月比0.1%減であった。

品工業が上昇し、電気機械工業、輸送機械工業、精密機械工業等が低下した。在庫では、電気機械工業、化学工業、プラスチック製品工業等が上昇し、精密機械工業、鉱業、鉄鋼業等が低下した。

特殊分類別にみると生産では、建設財が上昇し、資本財、耐久消費財等が低下した。出荷では、耐久消費財、資本財等が低下した。在庫では、その他用生産財、耐久消費財等が上昇し、非耐久消費財、資本財等が低下した。

■ 消費者物価指数(12月)

平成3年12月の茨城県消費者物価指数(6市平均)は、総合で111.3(昭和60年=100)となり、前月比0.8%の下落、前年同月比3.3%の上昇となった。

今月上がった主な項目……穀類2.0%、外食1.3%

今月下旬がった主な項目……野菜・海草△18.0%，

飲料△1.4%

生鮮食品を除く総合は110.5となり、前月比0.3%の上昇、前年同月比2.4%の上昇となった。

費目別指数

(昭和60年=100)

区分	指 数	上昇率(%)		区分	指 数	上昇率(%)	
		対前月	対前年同月			対前月	対前年同月
総 合	111.3	△0.8	3.3	保 健 医 療	106.3	0.0	0.1
食 料	112.6	△2.3	6.5	交 通 通 信	103.9	0.1	△1.4
住 居	123.5	0.2	4.1	教 育	125.6	0.0	0.9
光熱・水道	92.4	0.0	△1.6	教 育 娯 楽	114.6	△0.1	3.9
家具・家事用品	102.1	0.1	0.3	諸 雑 費	108.5	△0.1	2.0
被服及び履物	120.5	0.4	4.4	生鮮食品を除く総合	110.5	0.3	2.4